

## 令和5年度3月例会報告

- 日時 令和5年3月29日(水)
- テーマ 松戸の桜と新緑巡り
- 集合場所 新京成五香駅
- 集合時間 9時30分
- 参加者 32名
- 解散 15時40分(五香駅)
- 距離 18キロ
- 案内役 リーダー : 庄司 智光  
サブリーダー: 伊香賀泰之  
: 川村 泰久

### ■コース

新京成五香駅→(常盤平さくら通り)→21世紀の森と広場→八柱霊園→北総線松飛台駅→瑞雲寺→新京成五香駅

### 松戸は“さくらの街”

東京では、3月14日に開花宣言、22日満開と例年になく早さで桜が咲いている。松戸は、“さくらの街”として有名だが、はたして桜は残っているだろうか。

1カ月以上前から気をもんでいたが、車窓からの眺めで満開の桜を確信した。

3月29日、9時30分、新京成五香駅に集合し、近隣の公園で朝礼・準備体操を行い出発。参加者は32名。リーダーは庄司会長、サブリーダーは川村さんと伊香賀。

「日本の道100選」に指定されている常盤平さくら通りを新八柱駅方面に歩き始める。両サイドに満開の桜が咲き誇り、この桜のトンネルが新京成の五香駅から常盤平駅を経て、新八柱駅までの沿線沿いに、延々、3.1キロも続いている。

参加者のほとんどが、こんなに長く続く桜並木を歩くのは初めての経験ではないだろうか。樹齢50年以上のソメイヨシノが大半で、その数600本を超える。

なぜ、こんなに長い桜並木ができたのか調べてみると、昭和32年まで遡る。

当時、日本住宅公団による常盤平団地の建設が始まり、それに伴い、幹線道路の整備が行われ、その際、街路にソメイヨシノが植えられたとのことである。

日本人なら誰でも桜は好きだが、ここまでのさくら通りを完成させた方々へ敬意を表したい。



どこまでも続く桜のトンネル

### 幼子の強烈な一言に・・・！

常盤平駅前を過ぎ、新八柱方面に向かうが、桜並木はまだ途絶えない。  
桜吹雪とまではいかないが、ひらひらと舞う桜の花びらが美しい。  
気温は14度前後。少し暑くなり、中に着ていたベストを脱ぎ、軽装での歩行が気持ちいい！！  
歩道は、あまり広くないので、どうしても50～60メートルの縦長の列になってしまう。  
対面から親子連れが歩いてくる。母親に連れられていた幼児が、私たちの列を見て強烈な一言。  
「老人ばかり歩いてる！！」  
幼子から見れば、われわれは“老人”。  
年寄りの長い列は異様な光景に見えたのだろう。  
“老人”という言葉の響きに寂しさを覚えるのは、私だけだろうか？  
満開を過ぎた自分は、散り際の桜の花びらのようなものだろうかと思う。  
いや、違う、全然違う、断じて違う！  
桜は散り際が美しいが、人生100年、まだまだ、ひと花もふた花も咲かせてやるぞ！！



老人たちの長い列・・・！？

### 21世紀の森と広場はでかい

新八柱駅近辺で、桜並木が終了し、昼食会場である「21世紀の森と広場」に向かう。  
昔からの森林と湿地帯の自然を生かした公園は、なんと東京ドーム11個分の広さがある。  
この時期、広場に咲く桜と菜の花のコントラストが美しく映える。  
千駄堀池の前の花壇には色鮮やかなパンジーやネモフィラが咲き誇っている。  
ここで池を囲みながら、温かい陽光を受け、のんびりと昼食をとる。  
広場内には、野鳥の観察舎、カフェ、バーベキュー会場、農園、そして周辺に市立博物館、県立図書館と大ホール、家族で一日のんびり過ごせる素晴らしい環境だ。  
昼食後、花壇の前で桜を背景に全員の記念写真を撮る。



### 八柱霊園沿いの桜並木を歩く

昼食後は、再び桜を見に、都立八柱霊園へと向かう。ここも桜の名所として知られている。

松戸にあるのに、都立霊園とは？

東京都の墓地不足に対処するため、郊外墓地としてこの地に霊園が設けられたとのこと。

都立だから利用者は都民に限られるが、松戸市民だけは特例として利用が可能だそうだ。

園内には、西城八十、加納治五郎、松山恵子など著名人の墓もある。

正門を入ると、フランス風の幾何学模様の庭園があり、満開の桜が出迎えてくれる。

早速、全員で記念写真をパチリ。

ところで、八柱という地名の由来は？と参加者から質問されたが、答えられず。

この場で回答させていただきます。

柱と言えば、「鬼滅の刃」鬼殺隊最上位の階級を言うが、もちろん関係はありません。

明治22年、八つの村が合併し、一つ一つの村が「柱」になって頑張るぞという意味で「八柱

(はやしらという読み方が正式)」と名付けられたとのこと。

さて、園内にも桜は多いが、紙敷門を出て、松飛台門までの霊園沿いの道が、またまた桜並木になっており、1キロ強を延々と歩き続ける。

本日は、これでもかと言うほど、桜を鑑賞し、思い残すことはありません。

おそらく、今までの人生で一番、桜を堪能できた一日となりました。



令和4年度佐倉歩こう会は、今月で1年間の計画を無事、終了いたしました。

新しい仲間も増え、12回、充実したウォーキングを実施することができました。

たくさんの皆様のご参加、ありがとうございました。

そして、リーダー、サブリーダーを務めてくれた案内役の皆さん、お疲れ様でした。

来年度も、元気に歩きましょう！！ (報告 伊香賀)